※令和３年度以前入学生用

学校番号	414

令和５年度　公民科

教科	公民科	科目	政治経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	東京書籍「政治・経済」（政経 311）						
副教材等	浜島書籍　「最新図説　政経」						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 自分が現在生きている社会の政治経済の課題に対して、ただ知識を身につけるだけでなく、主体的に考察し、実際に行動に移せるよう意欲的に取り組むことを期待します
- ワークシートやレポート課題をファイリングするために、ファイルを用意してもらいます

２　学習の到達目標

① 民主主義の本質について理論的・体系的に理解を深めます。
② 現代の政治、経済、国際関係などについて客観的に理解するとともに、現実の情勢を主体的に探究する態度を身につけます。
③ 日本国憲法の基本原理、日本の政治機構などについて理解し、現代の政治の諸課題について考察を深めます。
④ 法の支配の意義について理解を深めるとともに、現実の社会における法の機能について学び、国民の司法参加の意義や課題について考察します。
⑤ 現代経済のしくみを基礎的な経済理論の観点から理解するとともに、国民経済の動向および、政府の役割と日本経済が抱える課題などについて考察します。
⑥ 国際社会の現状と諸課題について理解し、国際社会に生きる日本の役割について考察します。
⑦ 以上の理解や考察を踏まえて、現代社会の諸課題について主体的に考察するとともに公正な判断力を養い、良識ある公民としての必要な能力と態度を身につけます。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代の社会と人間にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとする。	現代の社会と人間にかかわる事柄から課題を見いだし、社会的事象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	現代の社会と人間にかかわる事柄に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	現代の社会的事象と人間としての在り方生き方とにかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。

※令和３年度以前入学生用

評価方法	ワークシート レポート課題 討論・発表 学習の振り返り	ワークシート レポート課題 討論・発表 学習の振り返り	ワークシート レポート課題 史料・資料の読み取り 学習の振り返り 定期考査 （史料・資料の読み取り）	定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	第1章　現代の政治	1節　民主政治の基本原理 ①　民主政治の成立 ②　基本的人権の確立 ③　現代の民主政治 ④　世界のおもな政治体制	 ○ ○ 	 ○ 	 ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○	a:民主政治の基本原理について意欲的に考察し、現代社会への関心を高めようとしている。 b:民主政治の基本原理について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:民主政治の基本原理について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取り、図表などにまとめたりしている。 d:民主政治の基本原理について、その知識を身につけている。	ワークシート 討論･発表 定期考査

※令和３年度以前入学生用

		2節　日本国憲法の基本原理 ①　日本国憲法の制定と基本原理 ②　基本的人権の保障 ③　平和主義	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	a:日本国憲法の原理について意欲的に考察し、現代社会への関心を高めようとしている。 b:日本国憲法の原理について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:日本国憲法の原理について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取り、図表などにまとめたりしている。 d:日本国憲法の原理について、その知識を身につけている。	ワークシート 討論・発表 定期考査
1学期	第1章　現代の政治	3節　日本の政治機構 ①　国会と立法 ②　内閣と行政 ③　裁判所と司法 ④　地方自治	 ○ ○ ○ ○	 ○	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○	a:日本の政治機構について意欲的に考察し、現代社会への関心を高めようとしている。 b:日本の政治機構について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:日本の政治機構について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取り、図表などにまとめたりしている。 d:日本の政治機構について、その知識を身につけている。	ワークシート 討論・発表 定期考査

※令和３年度以前入学生用

		4節　現代政治の特質と課題 ① 戦後政治と政党 ② 選挙と政治意識 ③ 世論と政治参加	 ○ ○	 ○ ○	 ○	 ○ ○ ○	a:現代政治の特質と課題について意欲的に考察し、現代社会への関心を高めようとしている。 b:現代政治の特質と課題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している c:現代政治の特質と課題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取り図表などにまとめたりしている。 d:現代政治の特質と課題について、その知識を身につけている。	ワークシート 討論・発表 定期考査
2学期		5節　現代の国際政治 ① 国際政治の特質 ② 国際関係と国際法 ③ 国際連合の役割と課題 ④ 戦後国際関係の展開と日本 ⑤ 国際政治の課題 ⑥ 地球環境と資源・エネルギー問題 ⑦ 国際社会における日本の役割	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:現代の国際政治について意欲的に考察し、現代社会への関心を高めようとしている。 b:現代の国際政治について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:現代の国際政治について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取り、図表などにまとめたりしている。 d:現代の国際政治について、その知識を身につけている。	ワークシート 討論・発表 定期考査

※令和３年度以前入学生用

2学期	第2章　現代の経済	1節　現代の資本主義経済 ① 資本主義体制の成立 ② 資本主義経済の発展と変容	 ○ 	 ○	 ○ ○	 ○ ○	a:現代の資本主義経済について意欲的に考察し、現代社会への関心を高めようとしている。 b:現代の資本主義経済について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している c:現代の資本主義経済について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取り、図表などにまとめたりしている。 d:現代の資本主義経済について、その知識を身につけている。	ワークシート 討論・発表 定期考査
		2節　現代経済のしくみ ① 経済主体と経済の循環 ② 生産のしくみと企業 ③ 市場経済の機能と限界 ④ 国民所得と経済成長 ⑤ 金融のしくみと機能 ⑥ 財政のしくみと機能	 ○ 	 ○ 	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:現代経済のしくみについて意欲的に考察し、現代社会への関心を高めようとしている。 b:現代経済のしくみについて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:現代経済のしくみについて、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取り、図表などにまとめたりしている。 d:現代経済のしくみについて、その知識を身につけている。	
		3節　日本経済の発展と産業構造の変化 ① 経済再建から高度成長へ ② オイル・ショック後の日本経済 ③ 日本経済の現状	 ○ ○ ○	 ○	 ○ 	 ○ ○ ○	a:日本経済の発展と産業構造について意欲的に考察し、現代社会への関心を高めようとしている。 b:日本経済の発展と産業構造について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している c:日本経済の発展と産業構造について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取り、図表などにまとめたりしている。 d:日本経済の発展と産業構造について、その知識を身につけている。	

※令和３年度以前入学生用

2学期	第2章 現代の経済	4節 福祉社会と日本経済の課題 ① 公害と環境保全 ② 消費者問題 ③ 農業･食料問題 ④ 中小企業の現状と課題 ⑤ 雇用と労働問題 ⑥ 社会保障と福祉	○	○ ○ ○	 ○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○ ○	a:福祉社会と日本経済の課題について意欲的に考察し、現代社会への関心を高めようとしている。 b:福祉社会と日本経済の課題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:福祉社会と日本経済の課題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取り、図表などにまとめたりしている。 d:福祉社会と日本経済の課題について、その知識を身につけている。	ワークシート 討論･発表 定期考査
		5節 国民経済と国際経済 ① 貿易と国際収支 ② 国際経済体制の展開 ③ 発展途上国の経済 ④ 地域主義の動き ⑤ グローバル化する世界経済	○	 ○	 ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	a:国民経済と国際経済の課題について意欲的に考察し、現代社会への関心を高めようとしている。 b:国民経済と国際経済の課題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:国民経済と国際経済の課題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取り図表などにまとめたりしている。 d:国民経済と国際経済の課題について、その知識を身につけている。	

※令和３年度以前入学生用

3学期	第3章　現代社会の諸課題	※　１節、２節で取り上げられているテーマの中からいくつかを選択して学習する						ワークシート レポート課題 討論・発表 定期考査
		1節　日本社会の諸課題 ① 少子高齢社会において社会保障はどうあるべきか？ ② 地域社会を活性化するにはどうすればよいか？ ③ どのようにして若者の労働環境を改善するか？ ④ 中小企業の活路はどこに？ ⑤ どうする？日本の「食」と「農」	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a:日本社会の諸課題について意欲的に考察し、現代社会への関心を高めようとしている。 b:日本社会の諸課題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している c:日本社会の諸課題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取り、図表などにまとめたりしている。 d:日本社会の諸課題について、その知識を身につけている。	
		2節　国際社会の諸課題 ① 地球環境にやさしいエネルギーをどう確保するか？ ② 経済援助は貧困を削減できるか？ ③ パレスチナ問題とは何か？ ④ 地球市民社会で日本がなすべきことは何か？	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a:国際社会の諸課題について意欲的に考察し、現代社会への関心を高めようとしている。 b:国際社会の諸課題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している c:国際社会の諸課題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取り、図表などにまとめたりしている。 d:国際社会の諸課題について、その知識を身につけている。	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。